除菌液で新型コロナウイルス対策

除菌液の配布を実施 5月16日～6月4日

除菌液の配布を受ける市民（総合体育館）

アルコール消毒液などの入手が困難である状況から、除菌効果のある次亜塩素酸水を無料配布しました。

配布した除菌液は、ドアノブ、テーブル、スイッチ、手すりなど、身の回りの直接手が触れる物の除菌に使用するものです。

配布は、5月16日から6月4日の毎週火曜日、木曜日、土曜日の午前10時から午後4時まで、総合体育館、千代川公民館、砂沼広域公園（23日で終了）の3カ所で行いました。

初日の16日は710人が訪れ、5月30日までにのべ3,065人が除菌液の配布を受けました。

校門をくぐる児童（下妻小学校）

久々の登校に足取りも軽やか

市立小中学校で分散登校を実施 5月18日

市立幼小中学校は、4月9日（木）から5月31日（日）まで臨時休校の方針を取っていましたが、新型コロナウイルス感染症の現状や県の指針等を踏まえて、5月18日（月）から市立小中学校の分散登校・市立幼稚園の午前保育を開始しました。分散登校は、児童生徒を2班に分けて登校させ、1日置きに午前中3コマの授業を実施するものです。

下妻小学校では、保護者や先生に見守られながら児童が登校しました。輕部結（かるべゆい）さん（6年）は、「友達と会えてうれしい。たくさん遊びたい。自宅では、勉強で分からないことがあったので、授業を受けたい。算数をがんばりたい。これからも予防は続けたい」と話しました。

また、同校の酒寄亨一（さかよりきょういち）校長は、「子どもたちの健康・安全を第一に守りながら学習活動・教育活動を除々に広げていければと思う」と語りました。

授業は間隔を取って（下妻小学校）

がんばっぺ！しもつま 名店の味をワンストップで

ドライブスルー型テイクアウト開催 5月16日・17日

受け渡しは3密を避けて

食を通じて下妻を元気にすることを目的に、市内の飲食店が連携しWaiwaiドームしもつまでドライブスルー形式での弁当などの販売が行われました。主催は市内の任意団体「がんばっぺ!しもつま」、8つの店舗が限定メニュを販売し、あわせて県内の医療従事者への応援メッセージをSNSに投稿して届ける取り組みも行われました。

2日間（各11時から14時まで）で延べ400台の車が入場し、利用者は、乗車したまま注文と支払いを済ませて商品を受け取りました。「がんばっぺ!しもつま」では、6月中にも飲食でしもつまを盛り上げるの取り組みを計画しています。

有料広告欄

令和2年 春の栄典

受章おめでとうございます

令和2年春の叙勲において、下妻市から瑞宝双光章に1人、瑞宝単光章に1人、黄綬褒章に1人、計3人が栄誉に輝きました。受章おめでとうございます。受章された皆さんを紹介します。

瑞宝双光章

富田（とみた） 光一（こういち）さん

元下妻市消防団長

（68歳・下妻乙）

昭和46年に下妻市消防団に入団して以来、46年の長きにわたり消防業務に精励し、平成22年4月からは消防団長として地域社会の安心・安全のために尽力。また、消防施設の充実化や火災予防思想の普及にも多大な貢献をされました。「この度の受章は消防関係、地元地域の皆さま方の温かいご支援ご指導、そして、家族の支えがあっての受章と深く感謝しております」。

黄綬褒章

鈴木（すずき） きく江（え）さん

特別養護老人ホーム「愛宕園」介護職員

（67歳・平沼）

特別養護老人ホーム「愛宕園」で介護職員として、23年にわたり高齢福祉の向上に尽力されました。この間、社会福祉の理念を深く認識し、利用者のニーズや意志を尊重し、高齢者の日々を支えながら、新規採用職員などの後進の指導や育成に精励されました。「先輩方からご指導いただき、20年が過ぎました。今、このような名誉ある章を頂くことになり、本当に感謝の言葉につきます。ありがとうございます」。

瑞宝単光章

小川（おがわ） 輝久（てるひさ）さん

元県警部補

（72歳・神明）

昭和42年4月、谷田部警察署に勤務して以来、平成21年3月に古河警察署の警部補として退職まで42年間を警察官として務められました。この間、警察本部や県内の各署で主に刑事、生安に係る業務を担当されました。「この度の受章は、長年にわたり皆さまからいただいたご指導ご鞭撻の賜物と心より感謝申し上げます。今後ともこの栄誉に恥じることのないよう一層精進してまいります」。

有料広告欄